

第5号様式(第7条関係)

会議録

会議の名称	第2回清須市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会
開催日時	令和2年7月15日（水曜日） 午後2時から午後3時10分
開催場所	清須市役所南館3階 大会議室
議題	(1) 清須市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の評価について (2) 清須市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の概要について (3) 日常生活圏域の設定（案）について
会議資料	次第 清須市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会委員名簿 清須市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会設置要綱 資料1 清須市第7期計画期間中の実績の評価 資料2 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定の概要について 資料3 日常生活圏域の振り返り 資料4 日常生活圏域の設定（案）について
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	0人
出席委員	時田委員、柴田委員、小川委員（副委員長）、後藤委員、山内修委員、中田委員、山内祈委員、渡邊委員、島野委員（委員長）、田中委員、山口委員、山村委員（オブザーバー）
欠席委員	0人
出席者（市）	永田市長、河口健康福祉部長
事務局	【高齢福祉課】 古川課長、幸村課長補佐、石田介護保険係長、鈴木主任主査、竹内主査、佐藤主任
会議の経過	1 開会 (事務局) 定刻になりましたので、只今から、第2回清須市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画策定委員会を開会させていただきます。私は、本日司会を務めさせていただきます高齢福祉課長の古川でございます。よろしくお願い致します。本市では「附属機関等の会議の公開に関する要綱」を定めており、本委員会の会議及

び会議録は公開となりますので、よろしく申し上げます。

2 あいさつ

(事務局)

初めに、永田市長からご挨拶申し上げます。

(永田市長)

永田市長からあいさつ

3 委員紹介

事務局から委員紹介

(事務局)

この委員会は清須市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会設置要綱に基づき運営しております。

その設置要綱第5条の委員長、副委員長の選出につきまして、先の第1回策定委員会代替え会議において、委員長に島野委員、委員長の指名により、副委員長に小川委員が選任されておりますので、よろしく申し上げます。

それでは、これ以降の進行につきましては、同条第3項の規定により委員長が議長になることになっておりますので、島野委員長よろしく申し上げます。

(島野委員長)

島野委員長からあいさつ

(島野委員長)

副委員長からも一言あいさつをお願いします。

(小川副委員長)

副委員長からあいさつ

(島野委員長)

議題に入る前に会議録署名委員に時田委員と山口委員のお二人を指名させていただきますのでよろしく申し上げます。

4 議題

(島野委員長)

それでは、議題に入ります。

まず、議題1の「清須市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の評価」について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

【議題1について資料1を説明】

(島野委員長)

ありがとうございます。

只今の説明について、ご意見、ご質問がございましたらお願いします。

《質問、意見等特になし》

質問が無いようですので、次の議題に移らせていただきます。

議題2の「清須市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画(令和3～令和5年度)の概要」について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

【議題2について資料2を説明】

(島野委員長)

ありがとうございます。

只今の説明についてご意見、ご質問がございましたらお願いします。

(渡邊委員)

はい。

(島野委員長)

渡邊委員お願いします。

(渡邊委員)

アンケート調査の件です。父がアンケートに回答していたが、中身をみると適当だった。認知症があると、回答内容が適当である可能性が高いので、そうした点も考慮して実施したほうが良いのではないかと感じました。

(事務局)

今回のアンケートは既に回収して入力中です。今後の実施の際の検討事項とさせていただきます。

(田中委員)

はい。

(島野委員長)

田中委員お願いします。

(田中委員)

本人や家族からではなく、担当のケアマネジャーから情報を得

るという方法をとったほうがよいのではないかと。そのほうが、実態に即した情報になるのではないかと。と思う。

(事務局)

アンケートは、本人の状況や希望などをお聞きしているので、ケアマネジャーから得られる情報ばかりではありません。また、ケアマネジャーに依頼すると、担当している何人か分の回答を求めることになるので、負担が大きい。この調査は国が実施の手引きを示しているもので、それに則って今回は郵送法にて実施したものです。

(後藤委員)

はい。

(島野委員長)

後藤委員お願いします。

(後藤委員)

うちも母親にアンケートが来た。特養に入っているのが代理で回答した。そうした内容でいいのかという思いは私自身にもあった。多くの家庭では、家族が回答しているのではないかと。思うので、今後の調査方法については検討してほしい。

(島野委員長)

本日結論出せることではないが、今後についてはこうした意見も検討していただくようお願いします。

(時田委員)

はい。

(島野委員長)

時田委員お願いします。

(時田委員)

サービス事業者調査も実施されているが、これはケアマネジャーは対象になっていないのか。

(事務局)

一部はケアマネジャーも対象になっています。

(時田委員)

アンケート調査の内容によって、本人に依頼するか、事業者に依頼するか、ケアマネに依頼するか等を検討したらよいのではないのでしょうか。

(事務局)

今後の実施の際の参考にさせていただきます。

(島野委員長)

その他質問等ございませんか。無いようでしたら、次の議題に移らせていただきます。

では、議題3の「日常生活圏域の設定(案)について」を事務局より説明をお願いします。

(事務局)

【議題3について資料3及び資料4を説明】

(島野委員長)

ありがとうございます。

只今の説明についてご意見、ご質問がございましたらお願いします

(田中委員)

はい。

(島野委員長)

田中委員お願いします。

(田中委員)

日常生活圏域ごとにサービス提供体制を確保するということが、現実的には圏域外だから利用できないということはないですか。

(事務局)

圏域の住民が圏域のサービスを利用するのが基本ですが、他の圏域のサービスを利用することは可能です。現実的には柔軟な対応ができればと考えています。

(島野委員長)

その他質問等ございませんか。

無いようでしたら、事務局から説明のありましたように計画策定を進めてもよろしいでしょうか。

《異議なしの声》

それではご承認いただきました施策の方向で策定を進めてい

ただきたいと思います。

次にオブザーバーである清須保健所様にご意見をお聞きしたいと思います。

よろしく申し上げます。

(山村委員)

この計画は3年という短いスパンで策定するので大変だと思います。先ほど、アンケート調査の実施方法についての意見がありました。アンケートでは「不安に思う」というような内容も聞いています。前回の調査も同じような形で聞いているはずなので、前回と比較してどのような変化があったのか等も分析できると良い。

資料1のP1には認定率が掲載されています。認定者数は、被保険者数の増加とともに増えていますが、要支援者1、2は減少しています。反対に重度者は増えています。今後の取り組みにおいては、介護予防を重視すること、また、重度になって認定を受けるということではなく、軽度から適切な支援を受けることができるような方向性をめざしていくと良いと思います。

また、副会長のあいさつの中で健康寿命の話がありましたが、これは、毎年6月に指標が公開されています。愛知県はいつも上位におり、特に女性の健康寿命が長い。介護予防に注力し、健康寿命を伸ばすという視点も大事だと思います。若い世代に向けても、清須市の介護予防の実態についての情報を提供し、若い時から介護予防をするような働きかけも重要であると思います。

(島野委員長)

ありがとうございました。

それでは次第5のその他で、事務局から何かありますか。

5 その他

(事務局)

多くのご意見をいただき、ありがとうございました。

先ほどスケジュールでもご説明させていただきましたとおり、この後も第3回高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会の開催を9月中旬に予定しておりますので、よろしく申し上げます。

6 閉会

(島野委員長)

それでは、これもちまして、本日の高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会を終了させていただきます。どうもありがとうございました。

(事務局)

	長時間にわたりまして、ご協議ありがとうございました。
会 議 の 結 果	会議の経過に示したとおり
問 い 合 わ せ 先	健康福祉部高齢福祉課 052-400-2911 (内線1450・1416)

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためにここに署名する。

署名委員 時田 榮一

署名委員 山口 富美代